

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	日本語第一		
英文授業科目名	Japanese Language I		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本語		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	笠原 ゆう子、池田 裕		
居室	P-211		

公開E-Mail	授業関連Webページ
池田裕 笠原ゆう子	

<b>【主題および達成目標】</b>
<b>【主題】</b> ・自分の考えや情報が的確に伝えられる日本語の習得  <b>【達成目標】</b> ・中級以上の語彙・文型・表現を増やす ・日本語の書き言葉の文体を理解し、使えるようになる ・取り上げられた話題について自分の考えを整理して表現できるようになる

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特になし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし

<b>【教科書等】</b>
プリント等を適宜使用する

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

#### 【授業内容】

- ・資料に出てくる語彙・文法・表現を学習する（宿題とクイズを課す）
- ・資料を読み、内容をまとめる
- ・話題についての情報と自分の考えを書き言葉で文章にまとめる

#### 【進め方】

- ・具体的なスケジュールは授業開始後にプリントで配布する

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

#### 【成績評価方法】

- ・以下の項目及び割合で評価を行う。  
出席：20% 宿題：10% クイズ：10% レポート・試験等：40% 参加：20%
- ・授業や課題への取り組みを重視する。
- ・3分の一以上欠席した場合は不可とする。また、遅刻は3回で欠席1回と見なす。

#### 【評価基準】

上記の項目の合計による。

90%以上：S

80%以上：A

70%以上：B

60%以上：C

60%未満：D（不可）

### 【オフィスアワー：授業相談】

事前にメール／電話等で連絡があることが望ましいが、原則として大学には毎日来ているのでいつでも相談に来てください。

### 【学生へのメッセージ】

大学に入って最初の学期の日本語の授業です。試験のための日本語ではなく、自分の考えやもっている情報を的確に相手に伝えることができるようになるためのクラスにしましょう。

### 【その他】